

なす からすやま

広報

No.199



2022

4
April

ずっとずっと友だち
(3月17日、烏山みどり幼稚園)

Public Relations Magazine of Nasukarasuyama City



特集 令和4年度の主な事業と予算…	2
第1回市議会定例会…	6
市職員の人事異動…	8
卒園式・卒業式…	9
とちぎ農業マイスターに9人が認定…	10
観光PR動画が完成！…	12
インフォメーション…	14
なすから特派員通信…	16

新型コロナウイルス禍の中 市民の安定した生活を支援する予算

令和4年度の那須烏山市一般会計と6つの特別会計、企業会計の予算がまとまりました。

本市は、新型コロナウイルス感染症対策や介護保険などの高齢者福祉や保育園関連の児童福祉に関する給付費の増加、老朽化が著しい公共施設の長寿命化や再編・統廃合、防災・減災対策の強化など、財政負担が増していく状況にあります。

このような中、令和4年度は「第2次総合計画」の最終年度にあたるとともに、市長2期目における最初の予算となります。

これまで取り組んできました市の基本政策を着実に推進するとともに、市長公約の実現へ向けて、「市民協働のまちづくりの推進」「持続可能な財政運営」「八溝地域と我が市の良さを引き出す」ことを3つの大きな柱として、本市が目指すべき将来像に向けた事業展開を図ります。

また、ユネスコ無形文化遺産「烏山の山あげ行事」や「烏山城跡」、「龍門の滝」、「JR烏山線」といった地域資源を最大限活用し、賑わいの創出に努めていきます。

今月号は、これから1年間、市ではどのような事業に取り組み、予算はどのように使われていくのかを紹介いたします。

4年度の予算の特徴

■安心できる子育てと健康な暮らしを支え合おう（まちづくり）

【結婚・妊娠・出産・子育て支援の充実】

新規事業として幼稚園および保育園の副食費を助成する「幼稚園・保育園の副食費を助成する」

園副食費助成事業」に取り組み、新型コロナウイルスの影響で増大した家庭負担の軽減を図ります。また、育児支援アプリ（ファミリー手帳）を新規に導入し、育児支援者への育児参加の普及啓発を図る「妊婦健康支援事業」に取り組みます。そのほか、保険適用外の不

組みます。そのほか、保険適用外の不



子どもたちの明るい未来のために
（にこにこ保育園より）

妊治療費を助成する「不妊治療助成事業」や「妊産婦健康診査・産後支援事業」に継続して取り組みます。

【健康・保健・医療の充実】新規事業として3歳児健診における弱視などの早期発見を目的とした「目の屈折検査機器導入事業」に取り組みます。また、子宮頸がんの予防接種などを行う「健康診査事業」を拡充します。

【障がい者・高齢者の福祉の充実】「重度心身障がい者医療助成事業」を拡充し、助成の対象範囲を広げます。また、通院が必要な寝たきりなどの高齢

者の自宅と病院間の送迎に係る運賃額を支援する「通院支援事業」に継続して取り組みます。

■夢を持ち、夢の実現に向けて歩む力を育むまちづくり

【学校教育の充実】新規事業として旧境診療所を適応指導教室として運営するための「旧境診療所改修事業」のほか、家計負担軽減のために学校給食費を助成する「給食費助成事業」に取り組みます。

【生涯学習の充実】令和4年度の第77回国民体育大会において、本市がアーチェリー競技会場となることから「国体開催運営事業」を拡充し、本番に向けた準備や大会の運営、競技の普及啓発に取り組みます。

【文化の振興】烏山城跡の国指定史跡化を目指すための「文化財調査事業」、ユネスコ無形文化遺産「烏山の山あげ行事」や山あげ道具類保存修理を支援する「ユネスコ無形文化遺産保存事業」に継続して取り組みます。

■地域資源の魅力創出と産業活力による賑わいあふれるまちづくり

令和4年度の主な重点事業（○は新規事業）

■安心できる子育てと健康な暮らしを支え合うまちづくり

○幼稚園・保育園副食費助成事業	594万円
○育児支援アプリ（ファミリー手帳）導入事業	37万4千円
○目の屈折検査機器導入事業	137万5千円
・ようこそ！なすから赤ちゃん応援事業	324万円
・不妊治療助成事業	162万円

■夢を持ち、夢の実現に向けて歩む力をはぐくむまちづくり

○給食費助成事業	3366万円
○国体開催運営事業	1億1796万2千円
・ユネスコ無形文化遺産保存事業	865万4千円

■地域資源の魅力創出と産業活力による賑わいあふれるまちづくり

○企業の魅力発信事業	18万円
○農業基盤整備促進事業	2045万2千円
○八溝そば推進事業	20万円
・創業者支援事業	1175万円
・ユネスコ無形文化遺産活用推進事業	600万円

■定住を促し安全で暮らしやすいまちづくり

○空家対策事業	22万3千円
○トンネル照明LED化事業	850万円
○DX計画策定事業	110万円
○証明書コンビニ交付導入事業	492万3千円
○議会タブレット導入事業	309万8千円
○防災集団移転促進事業	3305万1千円

■市民と共に築く持続可能なまちづくり

○旧熊田小学校解体事業	90万2千円
・まちづくり団体支援事業	128万9千円
・都市農村交流事業	50万9千円

【雇用の確保】新規事業として地元企業への就労促進を目的とした「企業魅力発信事業」に取り組みます。また、地域おこしを推進するための「地域おこし協力隊事業」に継続して取り組みます。

【農林水産業の振興】新規事業として下川井地区の農地の大区画化や汎用化を図るための「農業基盤整備促進事業」や八溝そばの認知度とブランド力向上を目的とした「八溝そば推進事業」に

取り組みます。また、林業経営の効率化と森林経営の適正化を図る「森林経営管理制度事業」に継続して取り組みます。

【商工業の振興】市内中小企業への支援として、「販路拡大補助事業」や「まちなか商店賑わい支援事業」、「創業者支援補助事業」、「空き店舗対策新規出店者開業費用支援事業」などの補助金を継続し、地域経済および商業の活性化を図ります。

【観光の振興】観光協会の自律的・継続的な運営に資するとともに、観光の活性化と誘客促進を図る「観光協会支援事業」や山あげ祭実行委員会の取り組みを支援し、山あげ祭の円滑な運営と動画配信等の魅力発信の充実を図る「ユネスコ無形文化遺産活用推進事業」に継続して取り組みます。

【定住を促し安全で暮らしやすいまちづくり】

【住環境の充実】新規事業として空家

等対策計画を策定する「空家対策事業」に取り組みます。また、移住促進住宅取得奨励金や移住ファミリー家賃補助金、空き家バンク住宅改修補助金を継続し、総合的な定住支援策として事業展開を図ります。

【消防・交通・防犯対策の推進】新規事業として、防災集団移転に係る計画策定や調査などを行う「防災集団移転促進事業」に取り組みます。また、避難所などの備蓄品拡充や自主防災組織活動の活性化を図る「災害対策事業」や消防団員の報酬改善に取り組みます。

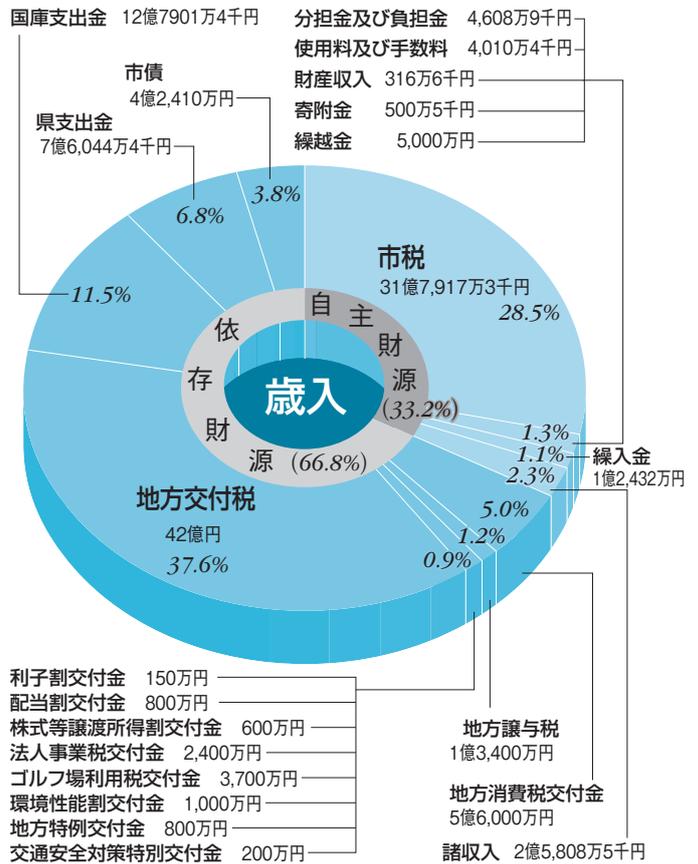
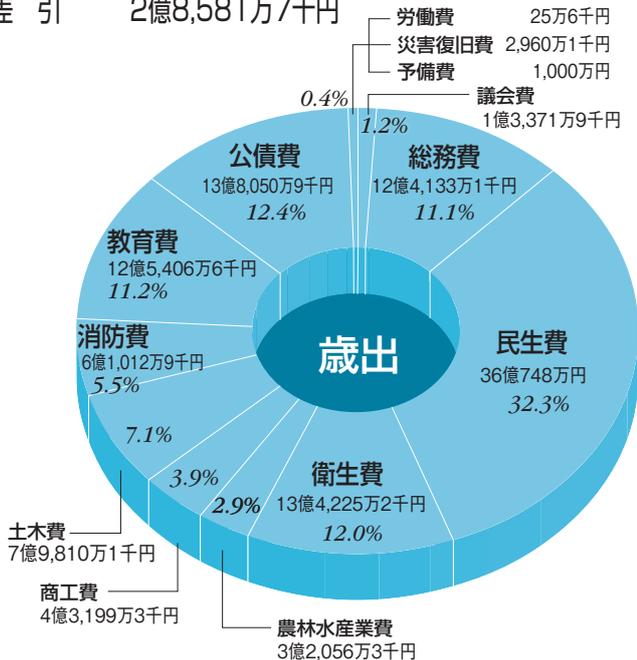
【市民と共に築く持続可能なまちづくり】

【市民の地域コミュニティ強化と協働のまちづくりの推進】地域課題解決のための活動に対して支援などを行う「まちづくり団体支援事業」や第2期まち・ひと・しごと創生総合戦略の新たな視点である「関係人口」の創出実現を図る「関係人口創出事業」などに継続して取り組みます。

【行財政改革の推進】公共施設等総合管理計画に基づき旧熊田小学校の解体事業に取り組みるとともに、「公共施設等マネジメント推進事業」に継続して取り組みます。

一般会計

4年度 111億6,000万円
 前年度 108億7,418万3千円
 差引 2億8,581万7千円



一般会計当初予算は、第2次総合計画や第2期まち・ひと・しごと創生総合戦略に基づき各種施策に取り組みため、前年度予算に比べて、2億8581万7千円(2.6%)増の111億6000万円となりました。

【歳入】主なものとして、市税は、固定資産税の増額により、前年度比1億7550万2千円(5.8%)増の総額31億7917万3千円となりました。地方交付税は、3年度から合併算定替の縮減期間が終了となり、一本算定となったものの3年度実績を踏まえ、前年度比1億円(2.4%)増の42億円となりました。このうち普通交付税は37億5000万円、特別交付税は4億5000万円です。国庫支出金は、新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金や新型コロナウイルス接種体制確保事業費補助金の増額により前年度比1億7065万7千円(15.4%)増の12億7901万4千円となりました。県支出金は、「第77国民体育大会運営交付金」や参議院議員選挙費委託金の増額により前年度比9163万7千円(13.7%)増の7億6044万4千円となりました。市債は、過疎対策事業債が増額したものの、臨時財政対策債については地方財政計画を踏まえ前年度比1億5000万円(50.0%)減の1億5000万円

としたことにより、市債全体では前年度比1億130万円(19.3%)減の4億2410万円となりました。このうち合併特例債は、前年度比980万円(21.6%)増の5510万円です。【歳出】主なものとして、議会費は、前年度比248万8千円(1.8%)減の1億3371万9千円となりました。総務費は、選挙費の増額などにより前年度比4262万4千円(3.6%)増の12億4133万1千円となりました。民生費は、障がい者介護給付費や訓練等給付費、特別保育事業費の増額により前年度比424万7千円(0.1%)増の36億748万円となりました。衛生費は、新型コロナウイルスワクチン追加接種体制確保事業費や南那須地区広域行政事務組合し尿処理費負担金の増額などにより前年度比8481万6千円(6.7%)増の13億4225万2千円となりました。農林水産業費は、農業基盤整備促進事業費の増額などにより前年度比1751万1千円(5.8%)増の3億2056万3千円となりました。商工費は、商工団体支援事業費が増額したものの企業誘致事業費の減額などにより前年度比3890万1千円(8.3%)減の4億3199万3千円となりました。土木費は、防災集団移転促進事業費の増額などにより前年度比2463万7千円(3.2%)増の7億9810万1千円となりました。消防費は、常備消防費や消防水利施設整備費の増額により前

市民1人・1世帯あたりに使われる予算

○人口 25,130人
○世帯数 10,420戸
(令和4年1月1日現在の住民基本台帳人口)

一般会計 111億6,000万円 44万4,091円/人 107万1,017円/世帯 	議会費 1億3,371万9千円 5,321円/人 1万2,833円/世帯  議会運営のために	総務費 12億4,133万1千円 4万9,396円/人 11万9,130円/世帯  市のさまざまな総合運営のために	民生費 36億748万円 14万3,553円/人 34万6,207円/世帯  市民の福祉のために	衛生費 13億4,225万2千円 5万3,412円/人 12万8,815円/世帯  健康診断・予防接種、ごみの回収処理のために	農林水産業費 3億2,056万3千円 1万2,756円/人 3万764円/世帯  農業振興、農地保全のために
商工費 4億3,199万3千円 1万7,190円/人 4万1,458円/世帯  商工業の育成・観光事業の推進のために	土木費 7億9,810万1千円 3万1,759円/人 7万6,593円/世帯  市道整備・公園・下水道管理などのために	消防費 6億1,012万9千円 2万4,279円/人 5万8,554円/世帯  消防活動のために	教育費 12億5,406万6千円 4万9,903円/人 12万352円/世帯  義務教育・生涯学習の推進・スポーツ振興のために	公債費 13億8,050万9千円 5万4,935円/人 13万2,486円/世帯  市の借入金の返済のために	その他 3,985万7千円 1,586円/人 3,825円/世帯  労働費・予備費など

特別会計

■国民健康保険(事業勘定) 4年度 32億7,887万3千円 前年度 33億2,683万7千円	■介護保険 4年度 28億5,548万4千円 前年度 28億4,302万9千円
■国民健康保険(診療施設勘定) 4年度 5,147万3千円 前年度 5,412万6千円	■農業集落排水事業 4年度 6,049万8千円 前年度 6,310万円
■熊田診療所 4年度 4,635万6千円 前年度 4,752万7千円	■下水道事業 4年度 3億3,145万6千円 前年度 3億3,400万円
■後期高齢者医療 4年度 3億9,604万2千円 前年度 3億6,147万3千円	

企業会計

■水道事業 □収益的収入 4年度 6億4,533万2千円 前年度 6億1,710万8千円 □収益的支出 4年度 5億4,166万円 前年度 5億511万9千円	□資本的収入 4年度 1億2,608万2千円 前年度 1億2,547万7千円 □資本的支出 4年度 4億4,547万9千円 前年度 4億5,783万1千円
--	--

特別会計は前年度と比べると、国民健康保険の事業勘定の歳入・歳出は、1・4%減の32億7887万3千円、診療施設勘定は4・9%減の5147万3千円としました。熊田診療所は2・5%減の4635万6千円、後期高齢者医療は9・6%増の3億9604万2千円、介護保険は0・4%増の3億3145万6千円、農業集落排水事業は4・1%減の6049万8千円、下水道事業は0・8%減の3億3145万6千円としました。

企業会計の水道事業は、前年度と比べると、収益的収入を4・6%増の6億4533万2千円、収益的支出を7・2%増の5億4166万円としました。また、投資的経費である資本的収入は0・5%増の1億2608万2千円、資本的支出は2・7%減の4億4547万9千円としました。

特別会計・企業会計

特別会計は前年度と比べると、国民健康保険の事業勘定の歳入・歳出は、1・4%減の32億7887万3千円、診療施設勘定は4・9%減の5147万3千円としました。熊田診療所は2・5%減の4635万6千円、後期高齢者医療は9・6%増の3億9604万2千円、介護保険は0・4%増の3億3145万6千円、農業集落排水事業は4・1%減の6049万8千円、下水道事業は0・8%減の3億3145万6千円としました。

企業会計の水道事業は、前年度と比べると、収益的収入を4・6%増の6億4533万2千円、収益的支出を7・2%増の5億4166万円としました。また、投資的経費である資本的収入は0・5%増の1億2608万2千円、資本的支出は2・7%減の4億4547万9千円としました。



新旧年度の予算を審議

4年度一般会計予算は1111億6000万円に

令和4年第1回市議会3月定例会が2月28日(月)から3月15日(火)まで16日間の日程で開かれ、令和4年度当初予算、3年度補正予算、条例の制定および一部改正など35議案を原案どおり可決しました。

詳しくは、議会事務局 ☎ 0287-8817114 までお問い合わせください。

4年度当初予算

4年度の一般会計と6つの特別会計および企業会計の当初予算が決まりました。詳しくは、2〜5ページをご覧ください。

3年度予算は7会計を補正

3年度一般会計は、歳入・歳出をそれぞれ5億5306万9千円増額し、補正後の予算総額を129億3384万7千円としました。

歳出の主な内容は、総務費として財政調整基金積立金1億円、市有施設整備基金積立金2億円、庁舎整備基金積立金2億円、ふるさと応援基金積立金1149万6千円を増額しました。民生費は、社会福祉施設整備費1500万円、私立保育園などへの負担金1766万8千円、所得制限を撤廃し、すべての子育て世帯に対し給付金を給付するため子育て世帯臨時特別給付金事業費1480万円を増額しました。衛生費は、新型コロナウイルスワクチンの3回目接種の前倒しに伴う報償費や委託料に14

77万5千円を増額しました。農林水産業費は、小規模な農業生産基盤および生活環境の整備のため市単独土地改良事業費286万2千円を増額しました。商工費は、愛宕台緑地公園の眺望支障木などを伐採するための公園等観光施設運営費145万5千円を増額しました。土木費は、路面の補修や支障木対応などのため道路維持管理費1007万7千円を増額し、県が行う荒川災害復旧助成事業費の決定に伴う道路整備費負担金2040万円を計上しました。また、辺地道路整備事業費として3070万円、急傾斜地崩壊対策事業費は、国の追加配分に伴い1505万6千円を増額しました。消防費は、新設した消火栓の負担額の確定に伴い、消防水利施設整備費として29万5千円増額しました。教育費は、新型コロナウイルス感染症対策のため各小・中学校の運営費905万円、武道館前の遊具周りの柵設置のための武道館管理費97万9千円を増額しました。災害復旧費は、農地・

農業用施設災害復旧事業費28万6千円を増額しました。公債費は、借入れ条件変更に伴う精算により償還元金および利子2073万7千円を減額しました。

歳入は、市税について徴収状況を勘案して法人市民税および固定資産税現年課税分8200万円、額の確定に伴い普通交付税6億537万2千円を増額する一方、財政調整基金繰入金や市有施設整備基金繰入金2億7562万9千円を減額しました。

特別会計は、国民健康保険の事業勘定を596万7千円増額して33億3281万7千円とし、診療施設勘定は43万8千円減額し、5392万6千円としました。熊田診療所は10万2千円増額して4913万1千円に、後期高齢者医療は61万円増額して3億6240万6千円としました。介護保険は6292万1千円増額して29億6140万3千円に、下水道事業は140万円減額して3億6655万2千円としました。

企業会計の水道事業は、収益的収入を1

374万2千円増額して6億3398万7千円とし、収益的支出を4279万5千円増額して5億5761万9千円としました。また、資本的収入は企業債借入の減額により、2970万6千円減額して9602万2千円とし、資本的支出は2857万円減額して4億6940万円としました。

条例の制定、改正および廃止

・過疎地域の持続的発展の支援に関する特別措置法が施行されたことに伴い、令和3年4月1日から烏山地区が過疎地域に指定されたことを受け、烏山地区において要件を満たす事業用資産を取得などした事業者に対して、対象となる固定資産税の課税免除を行うため、「市過疎地域における固定資産税の課税免除に関する条例」を制定しました。

・「行政機関の保有する個人情報の保護に関する法律」および「独立行政法人等の保有する個人情報の保護に関する法律」が廃止され、「個人情報の保護に関する法律」に

統合されることに伴い、「市個人情報保護条例」を一部改正しました。

・国家公務員と同様に、不妊治療のための休暇を加えるほか、育児休業等の取得要件の緩和や育児休業を取得しやすい勤務環境の整備に関する措置等を講じるため、「市職員の勤務時間、休日及び休暇に関する条例」および「市職員の育児休業等に関する条例」を一部改正しました。

・消防団員の年額報酬の額を見直すとともに、出勤費を出動報酬に改めるため、「市非常勤特別職の職員の報酬及び費用弁償に関する条例」を一部改正しました。

・令和3年8月の人事院勧告に基づき、特別職の国家公務員と同様に本市特別職である市長、副市長および教育長の期末手当の引下げを行うため、「市長、副市長及び教育長の給与及び旅費に関する条例」を一部改正しました。また、同勧告に基づき、一般職の国家公務員と同様に本市職員の期末手当の引下げを行うため「市職員給与条例」および「市一般職の任期付職員の採用及び給与の特例に関する条例」を一部改正しました。

・パートタイム会計年度任用職員に対する通勤に係る費用弁償について、勤務実態に応じて合理的に支給できるようにするため、「市会計年度任用職員の給与及び費用弁償に関する条例」を一部改正しました。

・電気事業者による再生可能エネルギー電気の調達に関する特別措置法の一部改正および開発区域内の土地などが譲渡される場合の円滑な手続きを進めるため、「市土地

利用適正化条例」を一部改正しました。

・健康保険法等の一部を改正する法律の施行に伴い、本市の医療費負担に見合う国民健康保険税率の見直しを行うとともに、子育て世帯の経済的負担軽減の観点から、未就学児の国民健康保険税均等割額を軽減するため、「市国民健康保険条例」を一部改正しました。

・コンビニ等における証明書の自動交付サービスを令和4年度から導入することに伴い、「市印鑑の登録及び証明に関する条例」を一部改正しました。

・市保健福祉センター内のデイルームで通所介護事業を実施していた事業者が令和3年7月末日で撤収したことから、デイルームの使用許可に関する規定が不要となったことに伴い、「市保健福祉センター設置、管理及び使用料条例」を一部改正しました。・県の重度心身障害者医療費助成制度が助成の対象を拡大し、精神障害者保健福祉手帳の1級所持者に対しても、令和4年4月1日から助成の対象とすることに伴い、「市重度心身障害者医療費助成条例」を一部改正しました。

・道路法施行令の一部改正に伴い、交通安全施設に自動運行補助施設が追加され、道路占用料の額が新設されたため、「市道路占用料徴収条例」を一部改正しました。

・市文化財保護審議会の委員の定員について、諸事情により定員に満たない場合であっても、円滑かつ弾力的な運用ができるよう、「10人」から「10人以上」に改めるため、「市文化財保護審議会設置及び運営条

例」を一部改正しました。

・平成28年4月に南那須地区広域行政事務組合から移管され、乳幼児健診・相談や介護予防教室など健康の維持・向上の拠点として利用していた市健康管理センターについて、施設の老朽化が進むとともに市民の福祉と健康の増進を図るための事業を実施する場としての機会が無くなり、施設の目的に合った運営が困難な状況が続いていることから、令和4年4月1日付で用途の廃止をするため、「市健康管理センター設置及び管理条例」を廃止しました。

3件の専決処分を承認

・令和3年度一般会計補正予算(第7号)として、歳入・歳出をそれぞれ1億5180万7千円増額し、補正後の予算総額を119億2222万8千円としました。歳出は、子育て世帯臨時特別給付金事業費(1世帯10万円のうち、現金給付5万円分)を増額し、歳入は、当該事業に係る国庫補助金を増額しました。

・令和3年度一般会計補正予算(第8号)として、歳入・歳出をそれぞれ1億5055万円増額し、補正後の予算総額を120億7277万8千円としました。歳出は、子育て世帯臨時特別給付金事業費(1世帯10万円のうち、クーポンを基本とした5万円分)を増額しました。歳入は、当該事業に係る国庫補助金を増額しました。

・令和3年度一般会計補正予算(第9号)として、歳入・歳出をそれぞれ3億800万円増額し、補正後の予算総額を123億8077万8千円としました。歳入は、住民

税非課税世帯等臨時特別給付金事業費を増額し、歳入は、当該事業に係る国庫補助金を増額しました。

議決事項

令和3年4月1日から旧烏山町地域が過疎地域に指定されたことを受け、国からの有利な財政支援措置を活用した官民協働による取り組みを推進するため、「市過疎地域持続的発展計画」の策定について可決しました。

附帯決議

令和4年度一般会計予算の可決に際し、南那須地区広域行政事務組合が事業主体となる保健衛生センターの施設整備事業には市の財政負担が伴うことから、「住民の理解なしに事業に着手しないこと」「ごみの減量化と再利用化を進めるために施設整備と運用方式を再検討すること」「市の予算執行を伴う大規模事業には議会との合意形成を図ること」を求める附帯決議が市議会議員から提出され可決しました。

その他

「国に対し水田活用の直接支払交付金における交付要件を見直すよう意見書の提出を求める請願書」を採択し、意見書を関係行政庁などへ提出することとしました。

「栃木県土砂等の埋立て等による土壌の汚染及び災害の発生防止に関する条例の改正及び土砂埋立てに関する支援体制強化を求める意見書」を県知事へ提出することとしました。

・議員提出の「ロシアによるウクライナ侵略を非難する決議」について可決しました。

市職員の 人事異動

4月1日付けで、市職員の人事異動がありましたのでお知らせします。

職員数は、4年度新採用や再任用職員の確保などにより、242人となりました。

◎Ⅱ昇任、**新Ⅱ新採用**、**新・任Ⅱ新採用**・任期付職員、()内Ⅱ異動前の課、課内の並びは順不同となります。

■総合政策課

- 参事兼総合政策課長兼庁舎整備推進室長 菊池義夫(参事兼総合政策課長)
- 庁舎整備推進室課長補佐(総括) 平山聡(総務課)
- 係長 齊藤奈緒(農政課)
- 係長 郡司直哉
- 主査 田嶋勇介(商工観光課)
- 主査 佐々木紗希
- 主査 倉堀奈津木
- 主任 峰岸翔太(栃木県総合政策部市町村課―総務課付主任)
- 主事 高野啓太
- まちづくり課**
- 地域づくりG主幹(総括) 菊地静夫(健康福祉課)
- 専門員 小林貞大
- 主事 鈴木啓吾
- 総務課**
- 行政G課長補佐(総括) 櫻井修(総合政策課)
- 危機管理G課長補佐(総括) 大眞厚(議事事務局)
- 主幹 倉部健(都市建設課)
- 係長 塩野育雄(健康福祉課)
- 主査 星貴裕
- 主任 直井拓弥
- 主事 堤元樹(総合政策課)

○市民課長 大谷啓夫(市民課長兼市民窓口G総括)

- 市民窓口G課長補佐(総括) 菊地円
- 係長 薄井美香(会計課)
- 主査 大塚勇人(栃木県後期高齢者医療広域連合―市民課付主査)
- 専門員 神野久志
- 主事 秋山優佳(税務課)
- 主事 小林日菜
- 健康福祉課**
- 参事兼福祉事務所長兼健康福祉課長 皆川康代
- 社会福祉G課長補佐(総括) 大森隆一(総務課)
- 新型コロナウイルスワクチン接種対策室主幹(総括) 星貴浩(まちづくり課)
- 保健師副主幹 茂木真理(こども課)
- 主査 岡真史(税務課)
- 保健師主査 網野純子
- 管理栄養士主査 大久保明喜
- 主査 平山穂那美
- 専門員 福田守
- 主任 田嶋広貴
- 主任 手塚美咲
- 主任 池尻智紀
- 主任 中村哲也
- 保健師 平野愛純(こども課)

- 保育士主幹(園長) 大谷雅代(こども保育園)
- 保育士副主幹(副園長) 関谷恵(こども保育園)
- 保育士係長 高津戸正子
- ◆**こどもこども保育園**
- 保育士主幹(園長) 大森弥生(つくし幼稚園)
- 保育士係長 村上まさみ(つくし幼稚園)
- 保育士主査 上野悠貴子
- 保育士主任 小口明美
- ◆**つくし幼稚園**
- 教諭主幹(園長) 榎田美子(こどもこども保育園)
- 教諭副主幹(副園長) 深澤桃子(すくすく保育園)
- 教諭主査 岡川好美(こどもこども保育園)

■農政課

- 農林整備G主幹(総括) 吉葉克則(上下水道課)
- 係長 藤田真弓(議事事務局)
- 係長 各務卓馬(農政課係長兼総合政策課係長)
- 係長 中山崇(生涯学習課)
- 係長 五月女寛
- 主査(栃木県総合政策部市町村課付) 橋本尚紀
- 主査 大橋伴美(商工観光課)
- 商工観光課**
- 主査 川俣綾子(健康福祉課)
- 主事 田中島啓人(生涯学習課)
- 主事 中島愛美
- 都市建設課**
- 地籍調査G課長補佐(総括) 滝口隆行(農政課)
- 係長 五月女貴子(学校教育課)
- 専門員 小田倉浩
- 上下水道課**
- 工務G課長補佐(総括) 川島広明
- 下水道G主幹(総括) 安藤準一(生涯学習課)
- 係長 束原一吉(市民課)
- 主任 樋山雄大
- 会計課**
- 課長補佐 川俣由利子(都市建設課)
- 専門員 滝田勝幸

- 主査 丸山美由紀
- 臨床心理士主査 野土谷真弓
- 臨床心理士主査 小林香文
- 主任 堀江陸央(農政課)
- ◆**江川小学校**
- 業務員 菱沼幸弘
- ◆**荒川小学校**
- 業務員 山田幸夫
- ◆**鳥山中学校**
- 業務員 阿久津光一
- 生涯学習課**
- 係長兼社会教育主事 黒鷲英輝(高根沢町立北小学校教諭)
- 主査 谷口結利花
- 主査 羽石真久
- 新任総括技術専門員 後藤信祐
- 専門員 石川浩
- 主任 永山綾香
- 主事 常盤祐哉(商工観光課)
- 派遣職員**
- 栃木県総合政策部市町村課―総務課付主任 石井勇多(総合政策課主任)
- 栃木県県民生活部県民文化課―生涯学習課付主任 山田佳苗
- 栃木県県土整備部烏山土木事務所―都市建設課付主査 菊地唯之
- 栃木県後期高齢者医療広域連合―市民課付主任 郡司和典(市民課主任)

■退職職員

- 上下水道課下水道G主幹(総括) 大眞信行
- つくし幼稚園教諭主幹(園長) 勝冶範子
- すくすく保育園保育士主幹(園長) 鈴木恵美子
- すくすく保育園保育士副主幹(副園長) 黒崎明子
- 生涯学習課係長 佐藤篤
- 健康福祉課保健師主査 櫻井貴子
- すくすく保育園保育士主査 阿部孔子



七合小



烏山中



烏山みどり幼稚園



すくすく保育園



烏山聖マリア幼稚園



南那須中



みらいのKaze保育園



荒川小



烏山小



烏山保育園

卒業式・卒園式

3月に入り、市内の小・中学校や幼稚園・保育園で卒業式・卒園式が行われ、卒業生、卒園児が思い出のつまった学び舎を巣立ちました。2つの中学校では3月10日(木)に220人が、5つの小学校では18日(金)に200人が卒業。また、幼稚園・保育園からも大勢の園児が卒園しました。ここでは、いくつかの卒業式・卒園式の様子を紹介します。

■ 税務課

- 主査 齋藤州司(こども課)
- 主任兼矢板県税事務所派遣 越雲悠琢
- 主任 増子莉紗(総務課)
- 主任 岡本渉

■ 市民課

■ こども課

- 主査 藤井梨恵(市民課)
- 保健師主査 星 あつみ
- 主任 荒井沙織
- 副主事 五味測くるみ

◆ すくすく保育園

■ 議会事務局

- 庶務議事G局長補佐(総括) 渡辺睦美(市民課)
- 係長 村上和史(学校教育課)

■ 学校教育課

- 学校給食G主幹(総括) 五味測徹
- 課長補佐 塩野目庸子(まちづくり課)

○ 農政課主査 栗保友

- 農政課主査 栗保友
- 税務課主任 渡邊貴也
- 生涯学習課専門員 水沼透
- 農政課専門員 糸井美智子
- 上下水道課専門員(短時間勤務) 奥澤隆夫
- こども保育園業務員(短時間勤務) 栗洋子

横山さん、齋藤さん

100歳おめでとうございます

横山キノエさん(神長)が3月11日(金)、齋藤セイさん(滝田)が3月20日(日)に満100歳を迎え、市から祝詞と記念品が贈られました。

横山さんは現在、市内の介護施設で生活しています。社会的で明るい横山さんは、他の入居者と一緒に生け花や書道を楽しんでいます。また、演歌が好きで以前は家族とカラオケに行っていたそうです。

好き嫌いせず、何でも食べる横山さんですが、中でもお刺身とお酒が好物とのこと。長寿の秘訣は、「何事も積極的にいくこと」だそうです。

お祝いに駆け付けた家族の前に横山さんは、「みんなに祝ってもらえて胸いっぱい。幸せです」とびきりの笑顔で話してくれました。

一方の齋藤さんも、同じく市内の介護施設で生活しています。裁縫がとても得意で、以前は和服をはじめ身の回りのものは何でも手作りしていたそうです。

働き者で、家族のため仕事や家事を頑張っていたという齋藤さん。現在の日課は、毎朝早起きして新聞を読むことだそうです。長年の規則正しい生活が長寿につながったのかもしれませんが。当日齋藤さんは、家族や施設職



横山さん



齋藤さん

員などたくさんの人から祝福され、100歳の記念日を涙ながらに喜んでいました。

塩野目さんがソフトボールで 関東大会・ジュニアオリンピックに出場



塩野目愛莉さん(初音)が通う那須塩原市立厚崎中学校ソフトボール部が、11月に行われた「栃木県中学校強化ソフトボール大会」で優勝し、3月12日(土)、13日(日)に千葉県で開催される「第32回関東中学生選抜ソフトボール大会」に出場します。また、塩野目さんはこれまでの

成績が評価され、3月26日(土)〜28日(月)に大阪府で開催される「JOCジュニアオリンピックカップ第18回都道府県対抗全日本中学生女子ソフトボール大会」にも栃木県代表で出場します。

ピッチャーとショートの二刀流という塩野目さん。「仲間と連携プレーできたときが楽しい。今までやってきたことを出し切り、チームのために頑張りたい」と大会への抱負を語りました。

ロータリークラブ・交通安全協会 交通安全グッズで子どもを守る

■鳥山ロータリークラブ

鳥山ロータリークラブ(萩原享会長)では、市内の5つの小学校に入學する新1年生130人に黄色いランドセルカバーを寄贈しました。

3月22日(日)に市役所南那須庁舎で行われた贈呈式では、萩原会長が田代和義教育長にランドセルカバーを手渡しました。

ランドセルカバーは、市教育委員会を通じて各小学校に配布されます。

この活動は、44年前から続いており、これまでに1万3122人の子どもたちにランドセルカバーが贈られ、小学生の安心・安全のため役立てられています。

■那須鳥山交通安全協会

市と那須鳥山交通安全協会(大野正夫会長)では、交通事故から子どもを守るため、市教育委員会に反射タスキ220本および下敷きと定規150セットを贈りました。

3月9日(日)に市役所南那須庁舎で行われた贈呈式では、大野会長と川俣純子市長が田代和義教育長にタスキなどを手渡しました。タスキは中学1年生に、交通ルールが書かれた下敷きと定規は小学1年生に配布されます。

大野会長は、「暗くなる下校時のタスキの着用や、下敷きと定規で保護者とともに交通ルールを学んでもらい、子どもの事故防止につなげてほしい」と話していました。



上:田代教育長にランドセルカバーを手渡す萩原会長(左)
下:田代教育長にタスキを手渡す大野会長(左)と川俣市長(右)

市内の魅力を詰め込んだ

観光PR動画が完成しました！

市では、市内の観光地を魅力的に紹介するため、オリジナルの観光PR動画を制作しました。

動画の内容は？

龍門の滝を共通ポイントに設定し、周辺の観光地を紹介する構成となっています。登場するモデルの世代やシチュエーションによって演出を変えたり、アニメーションや効果音を挿入したりすることで、ワクワク・ドキドキ感を表現し、観光スポットを五感で楽しめる内容となっています。そのほか、訪れた人が地元の人や観光施設スタッフの笑顔と触れ合いながら体験型観光を楽しむ要素を取り入れることで、動画を見た人に自分も観光スポットを訪れて、直に体験してみたいと思ってもらえるように

工夫も凝らしました。

動画は、3分程度の春編・夏編・秋編に加え、5分程度の総集編を制作。さらに総集編は、アフターコロナに向けたインバウンド用として活用するため、動画内のテロップを英語・韓国語・中国語（繁体字・簡体字）に翻訳した動画も制作しました。**どこで見られるの？**

動画は、市の公式観光YouTubeチャンネル（なすからチャンネル）で順次掲載していきますので、ぜひ、チャンネル登録のうえ、ご覧ください。また、山あげ会館や龍門ふるさと民芸館、大金駅前観光交流施設などの観光施設のほか、市内の飲食店などでも放映し、更なる観光事業の促進を図ります。**協力事業者を募集しています**

市では現在、市内の飲食店や宿泊施設で動画を放映していただける事業者を募集しています。協力いただける事業者には、動画のDVDを配布しますので、左記あてご連絡ください。

■問合せ 商工観光課

☎ 0287-83-1115

ぜひ、市外に住んでいる人に紹介してください！



▲市公式観光YouTubeチャンネル（なすからチャンネル）
：
民話アニメーション動画や山あげ祭の動画なども公開しています。チャンネル登録をお願いします！

令和3年度は91人が達成！

なすから健康マイレージ

市では、市民の皆さんが健康づくりに関心を持ち、主体的に健康づくりに取り組むきっかけの1つとなるよう、なすから健康マイレージ事業を行っています。

令和3年度では、小学1年生～中学3年生を対象にした事業（こども版）を新たに実施し、23人がポイントを達成。全員に市内の店舗などで利用できる1000円分の利用券が贈呈されました。

また、大人を対象としたものでは68人が達成し、景品が贈られたほか、2月18日（日）には、保健福祉センターで達成者の中から抽選で3人に1万円の食事券が進呈されました。当選した笹崎洋子さん（南1丁目）は、「当たると思っていなかったで嬉しい」と喜んでいました。また、関一郎さん（小湊）は、「マイレージのポ

イントでもある市の教室の参加は外出や運動の機会になる」と話していました。

誰かが健康に暮らすことを目的としている健康マイレージ事業は、令和4年度で開始から6年目を迎えます。令和4年度もより多くの人に興味関心を持ってもらい参加いただけるように、新規参加者や若い世代、女性のがん検診に特典をつけています。

この事業に関するリーフレットは、5月9日（月）から烏山庁舎正面玄関ロビーや健康福祉課窓口で設置するほか、健康福祉課が実施する事業で配布します。皆さんも健康づくりにチャレンジしてみませんか？

こども版ポイント達成者

高野楓さん（東原）、伊藤大悟さん（興野）、中山陸翔さん、彩さん（中央3丁目）、内藤優羽さん（小倉）、塩野目公英さん、公康さん（野上）、塩野目さくらさん（野上）、平野恭子さん（初音）、小口翔大さん（滝田）、雫春進さん、大輝さん（南大和久）、大橋潤さん（旭1丁目）、吉川陸斗さん（南1丁目）、川俣美歩さん（旭1丁目）、金枝倅生さん、道大さん、芽依さん（上川井）、高倉杏さん、仁さん（南1丁目）

※承諾を得たお子さんのみ掲載しています。



関さん



笹崎さん

新たに2件を追加

那須烏山市指定文化財

市教育委員会では、那須烏山市文化財保護審議会からの答申に基づいて、那須烏山市指定文化財として2件の文化財を追加指定しましたのでご紹介します。

向田のナツメ

ナツメは、古くから庭木として植えられ、果実は薬用・食用として、材は彫刻などに加工され利用されてきた植物です。この果実は甘い味がすることから、昔は向田地区の子どもたちが学校の帰り道などに集まれる場所として親しまれていたことが分かっています。また、戦後の食糧難の時期には、食料として利用されていましたが、現在は不要となったことから伐採され、市内のナツメは数えられるほどしか存在していません。



向田のナツメ



愛宕神社本殿

向田のナツメは、上記のように地球上の歴史を語るうえで貴重な存在であるとともに、この種類としては大きく成長しているものに分類され、日本国内でも有数の大きさを誇る個体であると考えられることから、市指定天然記念物に追加されました。

愛宕神社本殿附棟札及び置札

愛宕神社本殿は、縦板葺目板打の一間社流造という構造をした建物です。置札によると、八幡宮社殿に愛宕神社を合祀(ある神社の神様を別の神社で合わせて祀ること)し、社名を愛宕神社としたと記載されています。この置札より約220年前の棟札には、当本殿は元禄9年に建てられたとあり、意匠様式も当時のものとなっています。数

多く残る置札には、その後の修理記録が残され、携わった大工や当時の名主などが分かる貴重な札です。

当本殿は、室町時代から続く手法を多く残している最後の頃の作例と思われます。一方で、新しい手法も取り入れられており、古様と新たな建築様式との分岐点に位置する年代のはっきりしている基準作として貴重な建造物であると言えることから、市指定建造物に追加されました。

■向田のナツメ

指定番号：市指定文化財第162号／指定年月日：令和2年8月11日／種別：記念物(天然記念物)／員数：1本／所在地：向田／所有者・管理者：個人

■愛宕神社本殿附棟札及び置札

指定番号：市指定文化財第163号／指定年月日：令和3年12月24日／種別：有形文化財(建造物)員数：1棟(棟札及び置札23枚)／所在地：志鳥／所有者・管理者：愛宕神社

那須烏山ジオパーク構想だより

「ジオパークとは」

「ジオパーク」は「GEO(大地)」と「PARK(公園)」を組み合わせた造語です。では、ジオパークとは具体的に何を目的としているのでしょうか。今回はこのことについてご紹介します。

ジオパークの目的

ジオパークの大きな目的は、地域資源を保護・保全していくことです。その地域に広がる大地の上に、生態系や今の生活・文化がある、という考えのもと、自然や地形はもちろんな、地域特有の伝統や歴史も守っていくと様々な活動を行っています。そして資源の保全をとおして、持続可能な社会への貢献を目指しています。



▲長者ヶ平官衙遺跡竹林整備の様子



▲高校生にジオサイトの解説をしている様子

那須烏山ジオパーク構想では、地域にある自然・文化などの保全・活用のため、市内の人へ向けての広報活動やイベント、教育活動を実施しています。これによってジオパークと身の回りの地域資源とのつながりを感じてもらい、ジオパークへの理解を深められるよう、今後も努めていきます。

※今回で、「那須烏山ジオパーク構想だより」は終了となります。ご覧いただき、ありがとうございました。

おめでとう★☆☆

赤ちゃん名 (保護者) 住所
 和久 湊(そう) 菜(ま) 朋由・明美 下川 井
 堀江 暖(の) 心(か) 花(は) 淳一・潤(じゆん) 旭2丁目
 小林 昂(おん) 康(か) 司(し) 多惠(たけ) 野(の) 上
 郡司 美(み) 音(おん) 直哉(ちか) 美由紀(みゆき) 白(しろ) 久(ひさ) 筒
 星野 莉乃愛(りのあ) 諒(りやう) 瞳(とら) 三(さん) 箇(かん)

ジョンソン ゴラヤ ローズ(ジョンソン) デイビアン オーランド・ジョンソン エリース ロシエル) 南大和久
 ※ここでは、保護者などの了解が得られた情報のみを掲載しています。

第49回毎日農業記録賞★☆☆

▽一般部門 宇都宮支局長賞・磯和子

寄附★☆☆

ふるさと応援寄附金
 石川浩之様(東京都大田区)から3万円、匿名希望者様13人から合計20万5000円が本市に寄附されました。

防止策

安易に土地を渡さないよう、周囲に相談して慎重に判断しましょう。契約する際は口約束ではなく書面で、内容をよく確認して結ぶほか、相手の所在や連絡先、法人登記などを確認し、必要な許可を受けているかなど、不審な点がある場合には市や県に確認してください。

また、所有地に侵入防止策や警告看板を設置し、必要な防止措置を講じましょう。

不法投棄や埋立てを目撃したら

直ちに市や警察に通報し、発見した日時や場所、投棄されている物と量、事業者の情報(車のナンバーなどを分かる範囲で提供してください)。

なお、トラブルに巻き込まれる恐れがあるため、事業者への声かけは絶対に行わないでください。

■問合せ まちづくり課
 ☎02871-831120



あなたの土地が狙われています！ 廃棄物や土砂の不法投棄・無許可埋立てに注意

「資材置き場として貸してほしい」「太陽光発電の事業を行いたい」といった話に乗った結果、土地に廃棄物を不法投棄される、違法な土砂埋立てをされるなどの問題が県内で多発し、本市でも既に被害が発生しています。

悪質な事業者は法律や条例を無視して廃棄物などを運び入れ、そのまま放置していきます。事前に土地所有者が交わした約束を破られ、放置された廃棄物などを土地所有者が処理しなければならぬ場合もあります。トラブルに巻き込まれないよう注意して、大切な土地を守りましょう。

狙われやすい土地

休耕地や原野などの未利用地、人目につきにくい山林、ダンプトラックが出入りしやすい土地など。

編集後記

4月になり、新年度がスタートしました！この時期の広報担当はというと、桜の旬を逃さずカメラに収めるべく、市内の「桜パトロール」に励んでいます。満開の桜はもちろん素敵なのですが、個人的には花びらが風に舞っている瞬間がたまらなく好きです。ちよっぴり切ない感じもします。そこもまた良いですね☆☆
 さて、広報4月号お馴染みの人事異動ですが、広報広聴グループにも動きがあり、Hさんが他のグループへ異動に。隣同士の席で色々なことを教えていただいた先輩・Hさんがグループを離れるのとても寂しいです…といっても、今度は真向いの席になりましたね(笑) これからも共にお仕事頑張りますよ！

また、広報広聴グループには、新採用のKくんが仲間入り！今年度は、Cさん、Kくん、Mの3人で頑張りますので、よろしく願います！
 そして次回の5月号で、発行から200号を迎える広報なすからすやま。それを記念して5月号から大幅にリニューアルします！レイアウトを新しくするほか、新コーナーも始まりますので、どうぞお楽しみに★さて、編集作業頑張るぞー!! (涙目)



Information

新着図書

南那須図書館 ☎0287-88-2748 Fax88-0204
 烏山図書館 ☎0287-82-3062 Fax82-7566

★図書館HPから新着図書が検索できます。★
<https://lib-nasukarasuyama.jp/>

★一般図書★

『〈自分〉を知りたい君たちへ』 養老 孟司
 『強運招き寄せ手相占い』秋山 真人
 『あなたのルーツを教えてください』 安田 菜津紀
 『スリルライフ』 新庄 剛志
 『源為朝伝説』 藤井 勝彦
 『陸上自衛隊ますらお日記』 ばやばやくん
 『これは、アレだな』 高橋 源一郎
 『人生の旅をゆく4』 吉本 ばなな

★児童図書★

『5秒で見破れ！全員ウソつき』 田中 智章
 『いつか選挙に行く君に知っておいてほしいこと』 宇野 重規
 『はじめての脱炭素』 すなだ ゆか

『食物アレルギーサバイバル』飯野 晃
 『ぼくらは少年鑑定団！』 くすのき しげのり
 『1ねん1くみの女王さま』 いたう みく
 『スプーンとフライパン』新井 洋行
★DVD★
 『るろうに剣心 最終章 The Final』 大友 啓史監督
 『犬部！』 篠原 哲雄監督
 『ブルー』 吉田 典生監督
 『望み』 堤 幸彦監督
 『弥生、三月 君を愛した30年』 遊川 和彦監督
 『あなたに降る夢』 アンドリュー・バークマン監督
 『ジャングル・クルーズ』 ジャウム・コレット=セラ監督

2022.3.1現在
 ()対前月比

人口 24,223(-23)

男 12,049 女 12,174

出生 8 死亡 35

転入 27 転出 52

世帯数 9,126

市の人口

※令和2年国勢調査を基に集計した統計人口です。

「QRコード」は株式会社デンソーウェブの登録商標です。

作品集

毎月10日までに、総合政策課広報広聴グループ
 (〒321-0692 那須烏山市中央1丁目1番1号)あて、郵送で作品を応募ください。

筒にしまふ 柳 つしま(中央)
 コロナ禍でみな中止になり一人ぼっち空を見上げる日溜りの縁に 平野フミ子(向田)
 宙を舞うオリンピックア達の技凄し無限の極致に拍手を送る 古内 晴代(金井)
 ゴーゴーと春風の中田を起こすトラクター土煙まい上げ 須田 孝子(城東)

短歌

滝口 節子 選

眠れぬ夜犬の遠吠え耳に付き 五月女佳子(谷浅見)
 雪降るとすぐ思い出す日陰道 石原 紀男(中央)
 如月の毎日温度たしかめる 南 美保子(福岡)
 しもつかれ母の残した味を追う 小堀 翠泉(中央)

川柳

篠崎 酔月 選

うぐひすの声大屋根の真裏より 板橋 陽子(岩子)
 八十路なり優先順位決める日 三保谷イツ(金井)
 鶯の音沙汰のなき狭庭かな 坂本 蓉子(大金)
 春光や我より太き父の指 伊藤 博志(田野倉)

俳句

水野 信一 選

文芸コーナー

おかげ様で39年！

三井住友海上代理店

(有)しおや保険事務所

◇損害保険：自動車・火災・企業賠償(サイバー) 他
 ◇生命保険：新総合収入保障・新医療・ガン保険 他
 ◆お問合せ ☎321-0526 那須烏山市田野倉383
 TEL:0287-88-9870 FAX:0287-88-0234

another school

小学6年生、英語、数学の予習をしませんか？
 中学2年生、来年の受験は大丈夫ですか？
 授業料：8900円～(金額は授業数によって変わります)

無料体験実施中

詳しくはこちらへ→→→

「広告見た！」とLINEください



なすから特派員通信〔石崎利男特派員〕

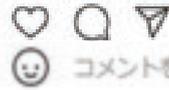


toshiishi6

夕焼けに映える 吊り橋

夕焼けに包まれる 大金吊り橋
冬から春へ～気持ちの良い季節は
直ぐ そこまで来ています❀

#那須烏山市 #五感で楽しむ那須烏山
#なすから特派員 #なすから夕焼け便り
#大金吊り橋にて #春の足音はそこまで



コメントを追加...



投稿する

なすから特派員の皆さんは、那須烏山市での暮らしぶりをはじめ、自然、グルメ、遊べるスポットなど、なすからの魅力あふれる情報をそれぞれのインスタグラムで発信しています。

今回は石崎利男 (@toshiishi6) さんの投稿を紹介しします。南那須地区にある大金吊り橋が夕焼けに包まれています。だいぶ日が伸びて暖かくなり、那須烏山市も冬の終わりを迎えています。

今回紹介したもののほか、インスタグラムで那須烏山市の暮らし「なすからいふ」を発信中！なすから特派員の皆さんの投稿は、ハッシュタグ「#なすから特派員」で検索してご覧ください。
※今回で「なすから特派員通信」は終了となります。ご覧いただき、ありがとうございました。



NASUKARA.PR

予告 広報なすからすやまがリニューアル!

来月号(令和4年5月号)から、広報なすからすやまを大幅リニューアルします!

「見やすく・手に取る・読みやすさ」をコンセプトに、幅広い年齢層に刺さる広報紙を目指した記事内容、デザインにするほか、市民参加型の新コーナーも始まります。どうぞお楽しみに!

皆さんが撮影した写真を広報紙に掲載しませんか?

新コーナー「みんなの自慢の1枚」では、皆さんが撮影した自慢の写真を掲載します。匿名での掲載も可能ですので、気軽に応募ください。
◇対象 市内に住所を有する人

◇募集内容 子どもの写真(中学生以下)、市内のイチオシ風景や穴場スポットの写真、ペットの写真、偶然撮れたおもしろい写真(珍百景)等
◇掲載内容 写真、応募者の氏名(ペンネームや匿名も可)、写真のタイトル、写真について一言(50字程度)

◇写真規格

スマートフォンやデジタルカメラ等で撮影した画像データで、加工していないもの(ファイル形式はJPEG、ファイルサイズは300キロバイト〜3メガバイトを推奨)

◇応募方法

必要事項を記載し、写真を添付のうえ、下記あてEメールで応募する。

(下記窓口の持ち込みも受け付けます)
・件名: 広報なすからすやま 写真応募
・本文: ①応募者の住所・氏名・連絡先、②掲載する際の名前(氏名・ペンネーム・匿名のいずれかを記載)、③写真のタイトル、④写真について一言(50字程度)

※応募条件など詳細は、市ホームページで確認いただくか、左記あてお問い合わせください。

■問合せ 総合政策課広報広聴グループ

TEL 0287-831112
Eメール: sohgo@seisaku@city.nasukarasuyama.lg.jp

有料広告

健康をサポート ~BAO gym~

体の改善と予防

パーソナル(個人向けの) トレーニングプラン(55分)

- 筋トレ
- ダイエット
- 身体のメンテナンス
- 肩凝り腰痛改善予防

ジム施設 ¥4,000 (那須烏山市下境地内)
出張訪問 ¥5,000

体験割引 実施中

TEL 050-6865-8561

中古パソコン販売
パソコン修理
Wi-Fi診断
web制作
ソフト開発
パソコン教室

営業時間: 9:00 ~ 19:00 (定休日)
時間: 10:00 ~ 17:00 (水)

TEL 0287-82-7345

株式会社 パソコンお助け烏山

栃木県那須烏山市金井 2-5-9